



with 元気くん



令和元年
5月14日
桑野小学校
第2号
〈文責〉吉本 憲司

校庭の「元気くん」もぐんぐんと葉が生い茂ってきました。運動会に向けて子どもたちは日々頑張っていますが、それを元気よく見守ってくれています。



さて、桑野小学校周辺は交通量が多く、地域や保護者の方々のご協力のおかげで、子どもたちの命が守られていることにいつも感謝しております。保護者の方におかれましては、今後ともご家庭での交通安全に対する注意喚起、朝の交通指導へのご協力をよろしくお願いします。5月8日には、阿南市定住促進課、桑野駐在所、交通安全協会桑野支部、交通安全母の会の方々のご協力を得て、交通安全教室を行いました。1～3年生は桑野小学校周辺の道路を歩行し

て、安全な歩行や横断の仕方を学びました。4～6年生は運動場の模擬道路で標識や信号機を使って自転車の運転練習を行いました。朝会では、子どもたちに「安全の種」が満開の花を咲かせるために交通ルールを守ること、左右の確認をしっかりすること等のお話をしました。



子育て応援コーナー

子どもも大人も失敗や間違いをします。そのため、叱ることもあるでしょう。そんなとき、次のことが大切になります。

◎行為を叱ること。決して人格を責めない。人格を責めると子どもの自尊感情が低下します。自尊感情が低下することで、未来への希望ややる気を減退させてしまいます。

◎叱ったらそのことを忘れるようにする。つまり、叱り終わるとそのことは水に流すということです。同じことをいつまでもガミガミ言うことで、人間関係が壊れてしまいます。

「ふれあいタイム」

桑野小学校では、子どもたちの自主的な異年齢活動を大切にしています。5月9日に「ふれあいタイム」を朝の活動の時間に行いました。1～6年生の縦割りでグループをつくり、それぞれのグループで何をして遊ぶか決めます。みんなで話し合ってから決めることが、自主性やグループへの自己有用感につながると考えています。また、下学年の子どもたちは、上学年の子どもたちへの「あこがれ」、上学年の子どもたちは、下学年の子どもたちへの「優しさ」につながっていきます。

朝から楽しそうな歓声が運動場に広がりました。

